

地区防災計画を作って
「防災の輪」を広げましょう！

防 災 研 修 会

災害時には「自分の命は自分で守る（自助）」、「自分たちのまちは自分たちで守る（共助）」の意識が大切です。この自助・共助による地域防災力を高める取り組みとして「地区防災計画」があり、近年災害が多発する中でその重要性が高まっています。

本研修会では、地域防災に熱心に取り組んでいたり関心のある方々を対象に、事例発表とともに参加者が実際に地区防災計画を作成することで、さらに多くの方々の防災意識を高め、地域で「防災の輪」が広がるきっかけとします。

開催日時	会 場
令和7年2月 2日（日） 13:30～15:30	岡山県備中県民局 会議棟会議室 （倉敷市羽島1083）
令和7年2月 8日（土） 13:30～15:30	高梁総合文化会館 2階 レクチャールーム （高梁市原田北町1212）

主催：岡山県備中県民局

防災研修会

地区防災計画を作って「防災の輪」を広げましょう！

研修会内容

○ 事例発表「地区防災計画をつくって地域の防災力強化」

講師 成美コミュニティ推進協議会長 黒川 修二氏

高梁市成羽町成美地区では、平成30年7月豪雨災害の際に被害が発生したことをきっかけに、もしもに備える「成美地区防災計画」やマイタイムラインなどの作成に取り組みました。黒川様には地区防災計画づくりを中心に、地域の防災力強化に向けた取組を発表していただきます。

○ ワークショップ「わがまちの地区防災計画をつくってみましょう！」

コーディネーター NPO法人まちづくり推進機構岡山 代表理事 徳田恭子氏

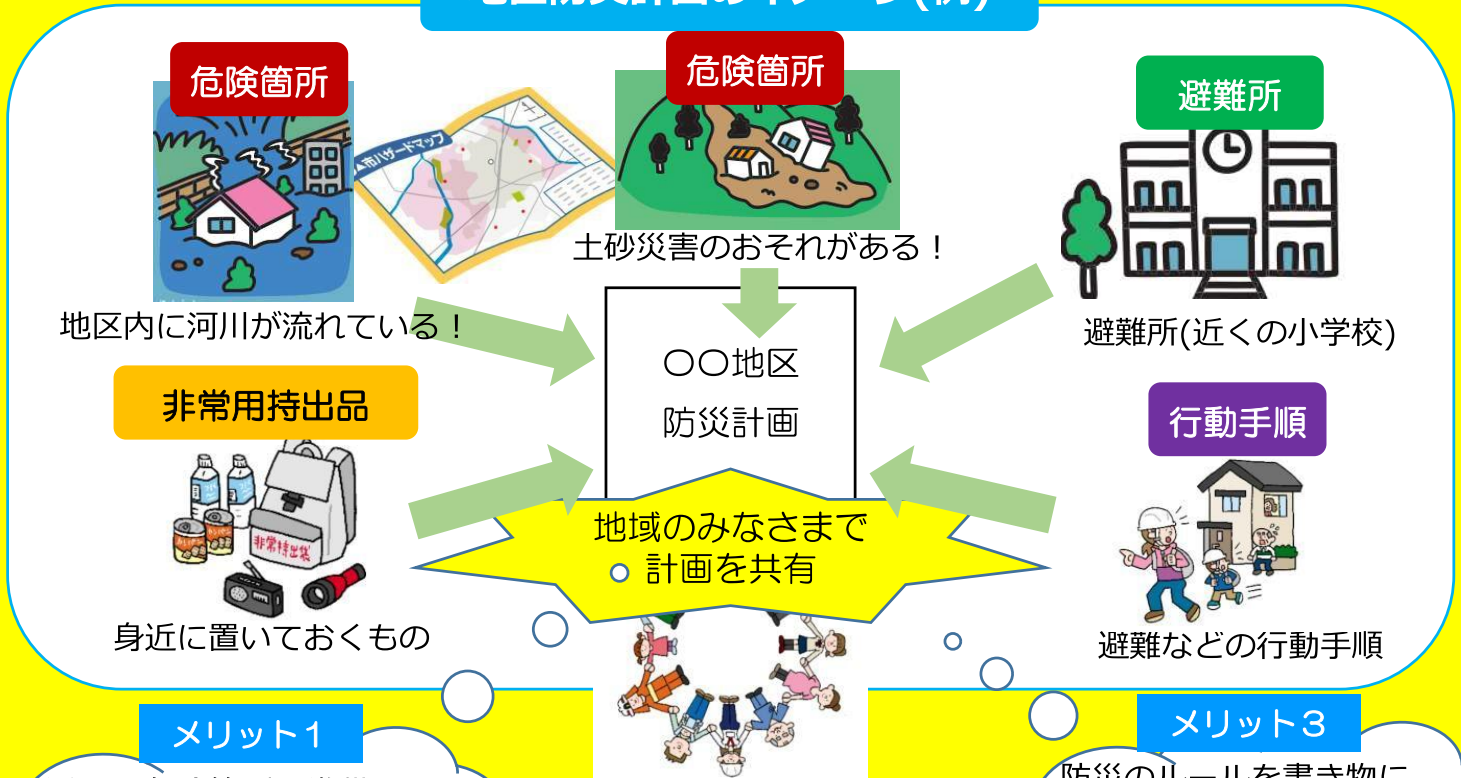
地区防災計画の作成方法やポイントを解説するとともに、参加者に計画を実際につくらせていただきます。ハザードマップなどで地域の危険箇所を確認しながら、参加者及び地域住民の命を守るためのきっかけとします。

■ 参加者：自主防災組織の方々、防災士、地域防災に関心のあるの方々等(備中県民局管内の方々)

地区防災計画とは

「あなたのまち」に災害がおきたら。そのための準備と災害時の行動計画を地域住民が自ら作り上げる計画が「地区防災計画」です。計画によって平常時・災害時等を通して、防災の輪を広げ地域コミュニティの維持・活性化を図ることが目的です。

地区防災計画のイメージ(例)



メリット1

近くの危険箇所や準備しておくことを計画に書くことで、地域内で日頃からの備えの意識が高まります。

メリット2

災害時の行動手順を計画で共有することで、被害を減らし、迅速な避難や復旧につながります。

メリット3

防災のルールを書き物にすることで、組織の役員の方々が変わっても、防災活動が継続しやすくなります。

地区防災計画をつくるメリット